

H19 企第 0114 号
平成 19 年 11 月 27 日

規 格 会 議
委 員 各 位

社 団 法 人 電 波 産 業 会
規 格 会 議 委 員 長 西 山 博 一

第 68 回規格会議の開催について

標記について、下記のとおり開催しますので、ご出席下さい。

なお、記の 4 に掲げる事前送付資料を送付しますので、同資料についてご意見のある場合は、平成 19 年 12 月 5 日(水)までに郵送又は FAX により連絡先の担当までご連絡下さい。

おって、事前送付資料は第 68 回規格会議にご出席の際に、ご持参下さい。

記

- 1 日 時 平成 19 年 12 月 12 日(水) 午前 10 時から 12 時まで
- 2 場 所 東海大学校友会館 阿蘇の間（霞が関ビル 33 階）(添付の案内図参照)
東京都千代田区霞が関 3-2-5
- 3 議 案
 - (1) OFDMA Broadband Mobile Wireless Access System (WiMAX™ applied in Japan) 標準規格の策定について
 - (2) OFDMA/TDMA TDD Broadband Access System (Next Generation PHS) 標準規格の策定について
 - (3) IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System 標準規格及び技術資料の改定について
 - (4) IMT-2000 MC-CDMA System 標準規格及び技術資料の改定について
 - (5) 広帯域移動アクセスシステム (CSMA) 標準規格の改定について
 - (6) 狭域通信 (DSRC) システム標準規格の改定について
 - (7) 狭域通信 (DSRC) システム陸上移動局の接続性確認に係る試験項目・試験条件技術資料の改定について
 - (8) 狭域通信 (DSRC) アプリケーションサブレイヤ標準規格の改定について
 - (9) 地上デジタルテレビジョン放送運用規定技術資料の改定について
 - (10) BS/広帯域 CS デジタル放送運用規定技術資料の改定について
 - (11) その他

- 4 事前送付資料
規格会 68-3 OFDMA Broadband Mobile Wireless Access System (WiMAX™ applied in Japan) ARIB STANDARD (ARIB STD-T94 Ver.1.0) (Draft)

- 規格会 68-4 OFDMA/TDMA TDD Broadband Access System (Next Generation PHS)
ARIB STANDARD (ARIB STD-T95 Ver.1.0) (Draft)
- 規格会 68-5 IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System ARIB STANDARD
(ARIB STD-T63 Ver.6.40) (Draft) (DVD-R)
- 規格会 68-6 IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System ARIB Technical Report
(ARIB TR-T12 Ver.6.40) (Draft) (DVD-R)
- 規格会 68-7 IMT-2000 MC-CDMA System ARIB STANDARD
(ARIB STD-T64 Ver.4.50) (Draft) (CD)
- 規格会 68-8 IMT-2000 MC-CDMA System ARIB Technical Report
(ARIB TR-T13 Ver.4.50) (Draft) (CD)
- 規格会 68-9 広帯域移動アクセスシステム (CSMA) 標準規格
(ARIB STD-T71 5.0 版)(案)
- 規格会 68-10 狭域通信 (DSRC) システム標準規格 (ARIB STD-T75 1.4 版)(案)
- 規格会 68-11 狭域通信 (DSRC) システム陸上移動局の接続性確認に係る試験項目・試験
条件技術資料 (ARIB TR-T16 1.4 版)(案)
- 規格会 68-12 狭域通信 (DSRC) アプリケーションサブレイヤ標準規格
(ARIB STD-T88 1.1 版)(案)
- 規格会 68-13 地上デジタルテレビジョン放送運用規定技術資料
(ARIB TR-B14 3.4 版)(案)
- 規格会 68-14 BS/広帯域CS デジタル放送運用規定技術資料 (ARIB TR-B15 4.2 版)(案)
- 参考資料68-1 OFDMA Broadband Mobile Wireless Access System (WiMAX™ applied
in Japan) 標準規格の概要
- 参考資料68-2 OFDMA/TDMA TDD Broadband Access System (Next Generation PHS)
標準規格の概要
- 参考資料68-3 IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System 標準規格及び技術資料の
改定の概要
- 参考資料68-4 IMT-2000 MC-CDMA System 標準規格及び技術資料の改定の概要
- 参考資料68-5 広帯域移動アクセスシステム (CSMA) 標準規格の改定の概要
- 参考資料68-6 狭域通信 (DSRC) システム標準規格の改定の概要
- 参考資料68-7 狭域通信 (DSRC) システム陸上移動局の接続性確認に係る試験項目・試験
条件技術資料の改定の概要
- 参考資料68-8 狭域通信 (DSRC) アプリケーションサブレイヤ標準規格の改定の概要
- 参考資料68-9 地上デジタルテレビジョン放送運用規定技術資料の改定の概要
- 参考資料68-10 BS/広帯域CS デジタル放送運用規定技術資料の改定の概要
- 資料番号 無 標準規格及び技術資料 (試験版) Ver.2.1 (CD)

連絡先：社団法人電波産業会
企画国際部 斉藤
TEL：03-5510-8592
FAX：03-3592-1103

OFDMA Broadband Mobile Wireless Access System (WiMAX™ applied in Japan)

標準規格の概要

1 概要

本標準規格 ARIB STD-T94 (案) は、無線設備規則第四十九条の二十八に規定される 2.5GHz 帯を使用する「直交周波数分割多元接続方式広帯域移動無線アクセスシステムの無線局の無線設備」であって送信パルス長が五ミリ秒の無線局の無線設備について規定したものである。本件に関する総務省令及び告示は、平成 19 年 8 月 1 日に施行されている。

このシステムは、2.5GHz 帯を使用する広帯域移動無線アクセスシステムの一つであり、一定のモビリティを持つワイヤレスブロードバンドシステムである。現行の第 3 世代携帯電話システムでは容易には対応できない、上り／下りを比率により柔軟に帯域割り当てが可能となる広帯域利用に対応するものとして、オール IP ベースのネットワークに接続することを前提とし、公衆向けの広帯域データ通信サービスを行うための無線システムである。都市部を中心に高度な移動通信サービスを提供でき、また、条件不利地域においてもブロードバンドサービスを提供できる。

この標準規格は、WiMAX と呼ばれるシステムを日本で実現するためのものである。

なお、本標準規格は、英文でのみ作成している。

2 構成

本標準規格 (案) の構成は、次のとおりである。

- Chapter 1 General Descriptions
- Chapter 2 System Overview
- Chapter 3 Technical Requirements for WiMAX System
- Chapter 4 System Profile
- Chapter 5 Network Architecture
- Chapter 6 Measurement Methods
- Attachment 1 List of Essential Industrial Property Rights (selection of option 1)
- Attachment 2 List of Essential Industrial Property Rights (selection of option 2)
- Attachment 3 WiMAX Forum Mobile System Profile
- Attachment 4 WiMAX End-to-End Network Systems Architecture

注: Chapter 4 では、System Profile を記載した WiMAX Forum ドキュメントを、Chapter 5 では、Network Architecture を記載した同ドキュメントを参照しており、参照ドキュメントを Attachment 3、Attachment 4 として WiMAX Forum ドキュメントを変更なしに転載している。この転載については、WiMAX Forum の許可を得ている。

3 主な技術的条件

(1) 高利得 FWA 以外

項目	主な技術的条件	
	基地局	移動局
使用周波数帯	2545 MHz - 2625 MHz	
空中線電力	20 W	200 mW
混信防止機能	基地局と通信を行う個々の陸上移動局の送信装置が自動的に識別されるものであること。	
変調方式	BPSK, QPSK, 16QAM, 64QAM	QPSK, 16QAM

(2) 高利得 FWA 基地局

項目	主な技術的条件			
	2545 MHz - 2625 MHz			
空中線電力	アンテナ利得			
	17 dBi 以下	17dBi - 20dBi	20dBi - 23dBi	23dBi - 25dBi
	20 W 以下	10 W 以下	5 W 以下	3.2 W 以下
混信防止機能	基地局と通信を行う個々の陸上移動局の送信装置が自動的に識別されるものであること。			
変調方式	BPSK, QPSK, 16QAM, 64QAM			

(3) 高利得 FWA 移動局

項目	主な技術的条件					
	2545 MHz - 2625 MHz					
空中線電力	モデル 1 ^(注)	モデル 2 ^(注)			モデル 3 ^(注)	
		アンテナ利得			アンテナ利得	
		20dBi 以下	20dBi-23 dBi	23dBi-25 dBi	23dBi 以下	23dBi-25 dBi
	200mW 以下	200mW 以下	100mW 以下	63mW 以下	200mW 以下	126mW 以下
混信防止機能	基地局と通信を行う個々の陸上移動局の送信装置が自動的に識別されるものであること。					
変調方式	QPSK, 16QAM					

(注) モデル 1 : 17dBi 以下のアンテナ利得を持つ基地局と通信する移動局の内、アンテナ利得が 2dBi を超え、10dBi 以下のもの

モデル 2 : 17dBi 以下のアンテナ利得を持つ基地局と通信する移動局の内、アンテナ利得が 10dBi を超えるもの

モデル 3 : 17dBi を超えるアンテナ利得を持つ基地局と通信する移動局の内、アンテナ利得が 17dBi を超え、25dBi 以下のもの

4 標準規格（案）の審議方法

本標準規格（案）は高度無線通信研究委員会 BWA 部会 WiMAX-WG が案を作成し、BWA 部会の承認を得ている。

5 標準規格の維持改定方法

本標準規格（案）の維持改定の検討は、転載元である WiMAX Forum の改定状況及び BWA 部会のスケジュールを踏まえ、WiMAX-WG において継続して行うことを予定している。

以上

OFDMA/ TDMA TDD Broadband Wireless Access System (Next Generation PHS)

標準規格の概要

1 概要

本標準規格 ARIB STD-T95（案）は、無線設備規則第四十九条の二十九に規定される「時分割・直交周波数分割多元接続方式広帯域移動無線アクセスシステムの無線局の無線設備」について規定したものである。

本件に関する総務省令及び告示は平成 19 年 8 月 1 日に施行されている。

本システムは、2.5GHz 帯を使用する広帯域移動無線アクセスシステムの一つであり、一定のモビリティを持つワイヤレスブロードバンドシステムであり、現行の第 3 世代携帯電話システムでは容易に対応できない、上り・下りを区別した柔軟な帯域割当てが可能となる広帯域利用に対応するものとして、All IP ベースのネットワークに接続することを前提とし、公衆向けの広帯域データ通信サービスを行うための無線システムである。都市部を中心に高度な移動通信サービスを提供でき、また、条件不利地域においてもブロードバンドサービスを提供できる。

この標準規格は、次世代 PHS（Next Generation PHS）と呼ばれるシステムを日本で実現するためのものである。

なお、本標準規格は、英文でのみ作成している。

2 構成

本標準規格（案）の構成は、次のとおりである。

Chapter 1 General Descriptions

Chapter 2 Technical Requirements for Radio Facilities

Chapter 3 Physical and Mac Layer Specifications

Chapter 4 Japanese specific matters

Chapter 5 Measurement Method

Attachment 1 List of Essential Industrial Property Rights (selection of option 1)

Attachment 2 List of Essential Industrial Property Rights (selection of option 2)

Attachment 3 Next Generation PHS specifications

注：Chapter 2 は国内規則を主とした技術的条件、Chapter 3 は Physical and Mac Layer Specifications、を記載した Attachment 3 を参照する。ここで Attachment 3 は PHS MoU 規格を一切の変更なしに転載したものであるが、その転載については PHS MoU から許可を受けている。

Chapter 4 は Attachment 3 に記載されている規格の中で国内で採用しないものを明示している。

3 主な技術的条件

(1) BWA 基地局/移動局

項目	主な技術的条件	
	基地局	移動局
使用周波数帯	2545 MHz - 2625 MHz	
空中線電力	10 W 以下	200 mW 以下
混信防止機能	基地局と通信を行う個々の陸上移動局の送信装置が自動的に識別されるものであること。	
変調方式	BPSK, QPSK, 16QAM, 32QAM, 64QAM, 256QAM	BPSK, QPSK, 16QAM, 32QAM, 64QAM, 256QAM

(2) 高利得 FWA 基地局

項目	主な技術的条件			
	2545 MHz - 2625 MHz			
空中線電力	アンテナ利得			
	12 dBi 以下	12dBi - 20dBi	20dBi - 23dBi	23dBi - 25dBi
	10 W 以下	10 W 以下	5 W 以下	3.2 W 以下
混信防止機能	基地局と通信を行う個々の陸上移動局の送信装置が自動的に識別されるものであること。			
変調方式	BPSK, QPSK, 16QAM, 32QAM, 64QAM, 256QAM			

(3) 高利得 FWA 移動局

項目	主な技術的条件					
	2545 MHz - 2625 MHz					
空中線電力	モデル 1 ^(注)	モデル 2 ^(注)			モデル 3 ^(注)	
		アンテナ利得			アンテナ利得	
		20dBi 以下	20dBi-23 dBi	23dBi-25 dBi	23dBi 以下	23dBi-25 dBi
	200mW 以下	200mW 以下	100mW 以下	63mW 以下	200mW 以下	126mW 以下
混信防止機能	基地局と通信を行う個々の陸上移動局の送信装置が自動的に識別されるものであること。					
変調方式	BPSK, QPSK, 16QAM, 32QAM, 64QAM, 256QAM					

- (注) モデル 1: 12dBi 以下のアンテナ利得を持つ基地局と通信する移動局の内、アンテナ利得が 4dBi を超え、10dBi 以下のもの
 モデル 2: 12dBi 以下のアンテナ利得を持つ基地局と通信する移動局の内、アンテナ利得が 10dBi を超え、25dBi 以下のもの
 モデル 3: 12dBi を超えるアンテナ利得を持つ基地局と通信する移動局

4 標準規格(案)の審議方法

本標準規格(案)は高度無線通信研究委員会 BWA 部会次世代 PHSWG が案を作成し、BWA 部会の承認を得ている。

5 標準規格の維持改定方法

本標準規格(案)の維持改定の検討は、転載元である PHS MoU の改定状況および BWA 部会のスケジュールを踏まえ、次世代 PHSWG において継続して行うことを予定している。 以上

IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System 標準規格及び技術資料の改定の概要**1 改定理由**

平成 19 年 9 月開催の 3GPP TSG 第 37 回会合において、リリース 99、リリース 4、リリース 5、リリース 6 及びリリース 7 の仕様の追加又は修正が承認された。ARIB STD-T63/TR-T12 については、第 67 回規格会議(平成 19 年 9 月開催)において承認された Ver. 6.30 に対して、これらの仕様の追加又は修正を反映することとし、ARIB STD-T63 Ver. 6.40 及び TR-T12 Ver. 6.40 への改定案を策定した。

なお、今回の改定が承認された場合には、ITU-R 勧告 M.1457 の改定の手続きとして、平成 20 年 1 月末日までに本改定内容を反映し、ITU へ報告することを予定している。

2 改定内容 (Ver. 6.30 → Ver. 6.40)**(ア) リリース 99**

- ① STD-T63 について 追加： 0 [0]件、 修正： 1 [3]件
- ② TR-T12 について 追加： 0 [0]件、 修正： 0 [1]件

(イ) リリース 4

- ① STD-T63 について 追加： 0 [0]件、 修正： 2 [3]件
- ② TR-T12 について 追加： 0 [2]件、 修正： 0 [0]件

(ウ) リリース 5

- ① STD-T63 について 追加： 0 [0]件、 修正： 8 [8]件
- ② TR-T12 について 追加： 0 [2]件、 修正： 0 [1]件

(エ) リリース 6

- ① STD-T63 について 追加： 0 [0]件、 修正： 31 [29]件
- ② TR-T12 について 追加： 0 [2]件、 修正： 0 [0]件

(オ) リリース 7

- ① STD-T63 について 追加： 1 [85]件、 修正： 75 [62]件
- ② TR-T12 について 追加： 1 [23]件、 修正： 5 [5]件

上記[]内は前回 Ver. 6.30 への改定時の件数。

改定内容の詳細は、STD-T63 については、別紙 1 を参照。TR-T12 については、別紙 2 を参照。

3 改定のポイント

(1) 国内規則の改正に伴う改定

国内規則に、1.5GHz帯におけるIMT-2000（FDD方式）の技術的条件が平成19年5月に追加されたことに伴う改定を行う。

関連する標準規格番号：

TS 25.307: Requirements on UE supporting a release-independent frequency band

(リリース 99～7)

(2) リリース7に追加された新規番号の技術資料

TR 25.906: Dynamically reconfiguring a Frequency Division Duplex (FDD) User Equipment (UE) receiver to reduce power consumption when desired Quality of Service (QoS) is met

本技術資料は、携帯端末の消費電力を削減するための受信機の動的な再構成について、Study Itemとして検討された結果を報告するものである。具体的には、MBMS (Multimedia Broadcast and Multicast Service)受信時、HSDPA受信時、専用チャネル受信時とEnhanced Uplinkのフィードバックチャネル受信時の4つの状況下でのリンクレベル、システムレベルのそれぞれのシミュレーションから、システム全体の性能やユーザー使用感に影響なく、個々に端末の受信機性能の低下を起こさないことあるいは最小限にすることがあり得るかにについて検討したものである。

4 電波法関連規則に関する事項の確認について

今回の追加・修正について、電波法関連規則等との関係を調査した結果、問題ないことを確認した。

以上

(Annex 30)

3GPP ARIB Change history List of Standards Ver. 6.40

12 December 2007

1. Release 99

1.1. Added Standards

None

1.2. Revised Standards

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
ARIB STD-T63-25.307	3.10.0	3.9.0	R2	Requirement on UE supporting a release-independent frequency band	Introduction of Band XI

2. Release 4

2.1. Added Standards

None

2.2. Revised Standards

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
ARIB STD-T63-25.102	4.10.0	4.9.0	R4	UE Radio transmission and reception (TDD)	Correction of UE maximum output power classes for 1.28 Mcps LCR TDD option
ARIB STD-T63-25.307	4.10.0	4.9.0	R2	Requirements on UE supporting a release-independent frequency band	Introduction of Band XI

3. Release 5

3.1. Added Standards

None

3.2. Revised Standards

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
ARIB STD-T63-25.102	5.12.0	5.11.0	R4	UE Radio transmission and reception (TDD)	- Change to HSDPA for 1.28 Mcps TDD(The values for puncturing level is corrected.) - Correction of UE maximum output power classes for 1.28 Mcps TDD option - Requirements for maximum Input level for HS-PDSCH reception
ARIB STD-T63-25.133	5.18.0	5.17.0	R4	Requirements for support of radio resource management (FDD)	Deletion of Annex A for Rel-5 are made.
ARIB STD-T63-25.141	5.15.0	5.14.0	R4	Base station (BS) conformance testing (FDD)	The seed of the PN generator for high-order modulation are corrected.
ARIB STD-T63-25.307	5.9.0	5.8.0	R2	Requirements on UE supporting a release-independent frequency band	Introduction of Band XI
ARIB STD-T63-26.173	5.12.0	5.11.0	S4	ANSI-C code for the Adaptive Multi Rate (AMR) Wideband speech codec	Robust operation of AMRWB-decoder is added.
ARIB STD-T63-26.204	5.4.0	5.3.0	S4	Speech codec speech processing functions; Adaptive Multi-Rate - Wideband (AMR-WB) speech codec; ANSI-C code	Robust operation of AMRWB-decoder is added.

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
ARIB STD-T63-33.203	5.12.0	5.11.0	S3	3G security; Access security for IP-based services	Authentication failure handling in IMS.
ARIB STD-T63-34.229-3	5.2.0	5.1.0	R5	Internet Protocol (IP) multimedia call control protocol based on Session Initiation Protocol (SIP) and Session Description Protocol (SDP); Part 3: Abstract test suite (ATS)	2 CRs: - RP-070594: Extension to TTCN ASP DeactivatePDPCContextReq - RP-070594: IMS CC / PIXIT parameter px_CellId

4. Release 6

4.1. Added Standards

None

4.2. Revised Standards

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
ARIB STD-T63-25.101	6.15.0	6.14.0	R4	UE Radio transmission and reception (FDD)	Out-of-band emission limits for Band V (UMTS850) are corrected.
ARIB STD-T63-25.102	6.9.0	6.8.0	R4	UE Radio transmission and reception (TDD)	- Correction of UE maximum output power classes for 1.28 Mcps LCR TDD option - Change to HSDPA for 1.28 Mcps LCR TDD(Errors caused in CR implementation are corrected. The values for puncturing level is corrected.) - Clarification of MBMS test for LCR TDD - Requirements for maximum Input level for HS-PDSCH reception
ARIB STD-T63-25.104	6.16.0	6.15.0	R4	Base Station (BS) radio transmission and reception (FDD)	Out-of-band emission limits for Band V (UMTS850) are corrected.
ARIB STD-T63-25.123	6.11.0	6.10.0	R4	Requirements for support of radio resource management (TDD)	Correction to HS-SICH reception quality for 1.28Mcps LCR TDD
ARIB STD-T63-25.133	6.19.0	6.18.0	R4	Requirements for support of radio resource management (FDD)	Annex A for testing a UE which has multiple antenna connectors is clarified. E-DCH E-TFC restriction Test Cases are corrected. And changes to UE Transmission Power Headroom test are made.

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
ARIB STD-T63-25.141	6.18.0	6.17.0	R4	Base station (BS) conformance testing (FDD)	Corresponding change in release 5 (V5.15.0) is made. Out-of-band emission limits for Band V (UMTS850) are corrected.
ARIB STD-T63-25.211	6.8.0	6.7.0	R1	Physical channels and mapping of transport channels onto physical channels (FDD)	Clarify Notification Indicator transmitted on MICH.
ARIB STD-T63-25.301	6.5.0	6.4.0	R2	Radio Interface Protocol Architecture	Clarification on E-DCH Logical Channel Identities
ARIB STD-T63-25.306	6.12.0	6.11.0	R2	UE Radio Access capabilities	MBMS UE Capability for mapping MTCH/MSCH to legacy S-CCPCH
ARIB STD-T63-25.307	6.6.0	6.5.0	R2	Requirements on UE supporting a release-independent frequency band	Introduction of Band XI
ARIB STD-T63-25.321	6.14.0	6.13.0	R2	MAC protocol specification	- Correction on E-DCH compress mode - Serving grant 'HOLD' - Correction to quantisation requirements in E-TFC selection - Reference_ETPR definition alignment
ARIB STD-T63-25.423	6.15.0	6.14.0	R3	UTRAN Iur interface RNSAP signalling	Correction of PO2 for F-DPCH
ARIB STD-T63-25.433	6.15.0	6.14.0	R3	UTRAN Iub interface NBAP signalling	- Clarification of the MBMS Notification update procedure - Correction of PO2 for F-DPCH
ARIB STD-T63-26.173	6.3.0	6.2.0	S4	ANSI-C code for the Adaptive Multi Rate (AMR) Wideband speech codec	Robust operation of AMRWB-decoder is added.

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
ARIB STD-T63-26.204	6.1.0	6.0.0	S4	Speech codec speech processing functions; Adaptive Multi-Rate - Wideband (AMR-WB) speech codec; ANSI-C code	Robust operation of AMRWB-decoder is added.
ARIB STD-T63-26.234	6.12.0	6.11.0	S4	Transparent end-to-end Packet-switched Streaming Service (PSS); Protocols and codecs	Rewrite of language relating to Enhanced aacPlus signalling and RFC 3016, and correction to ABNF syntax of QoE metrics in PSS are carried out.
ARIB STD-T63-26.235	6.5.0	6.4.0	S4	Packet switched conversational multimedia application; Default codecs	References are corrected.
ARIB STD-T63-26.236	6.5.0	6.4.0	S4	Packet switched conversational multimedia applications; Transport protocols	References are corrected.
ARIB STD-T63-26.346	6.10.0	6.9.0	S4	Multimedia Broadcast/Multicast Service (MBMS); Protocols and codecs	Correcting TMGI signalling and interpretation in SDP, correction of several ABNF definitions, Correction to Required Service Capability for Service Access, correction to ABNF syntax of QoE metrics in MBMS, and clarification of HTTP Response Error Codes for File Repair are carried out.
ARIB STD-T63-26.410	6.9.0	6.8.0	S4	General audio codec audio processing functions; Enhanced aacPlus general audio codec; Floating-point ANSI-C code	Safety code to avoid encoder runtime-assertion is added.
ARIB STD-T63-26.411	6.6.0	6.5.0	S4	General audio codec audio processing functions; Enhanced aacPlus general audio codec; Fixed-point ANSI-C code	Safety code to avoid encoder runtime-assertion is added. Arithmetic overflow during estimation of perceptual entropy in AAC encoder is prevented. Out-of-bounds memory access of encoder in parametric stereo mode is prevented.
ARIB STD-T63-31.102	6.19.0	6.18.1	C6	Characteristics of the USIM Application	Inconsistency in the MSK update procedures

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
ARIB STD-T63-31.111	6.11.0	6.10.0	C6	USIM Application Toolkit (USAT)	- Addition of missing Frame Identifiers to proactive commands - Essential Correction to UTRAN Network Measurement Results
ARIB STD-T63-31.121	6.8.0	6.7.0	C6	UICC-terminal interface; Universal Subscriber Identity Module (USIM) application test specification	Rel-6 content replacement by reference to TS 31.121, Rel-7
ARIB STD-T63-31.122	6.5.0	6.4.0	C6	USIM conformance test specification	CR to reference to next release of TS 31.122
ARIB STD-T63-31.124	6.10.0	6.9.0	C6	Mobile Equipment (ME) conformance test specification; Universal Subscriber Interface Module Application Toolkit (USAT) conformance test specification	TS 31.124, Rel-6 content replacement by reference to TS 31.124, Rel-7
ARIB STD-T63-33.203	6.11.0	6.10.0	S3	3G security; Access security for IP-based services	Authentication failure handling in IMS.
ARIB STD-T63-33.246	6.12.0	6.11.0	S3	3G Security; Security of Multimedia Broadcast/Multicast Service (MBMS)	- Correction of DRM format usage. - Correct the encoding of MBMS key management procedures.
ARIB STD-T63-34.123-3	6.4.0	6.3.0	R5	UE conformance specification; Part 3: Abstract test suites (ATSS)	- Many corrections. - WB-AMR, WI-25 and WI-47 test cases are added.
ARIB STD-T63-34.229-1	6.3.0	6.2.0	R5	Internet Protocol (IP) multimedia call control protocol based on Session Initiation Protocol (SIP) and Session Description Protocol (SDP); Part 1: Protocol conformance	- Mainly corrections. - New test cases for re/de-registration are added.

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
				specification	
ARIB STD-T63-34.229-2	6.3.0	6.2.0	R5	Internet Protocol (IP) multimedia call control protocol based on Session Initiation Protocol (SIP) and Session Description Protocol (SDP); Part 2: Implementation Conformance Statement (ICS) specification	1 CR: RP-070607: Applicability of re- and de-registration TCs for early IMS

5. Release 7

5.1. Added Standards

Added Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40		3GPP WG	Title	New Document Summary
ARIB STD-T63-21.101	7.0.0		SP	Technical Specifications and Technical Reports for a UTRAN-based 3GPP system	Upgrade to Rel-7

5.2. Revised Standards

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
ARIB STD-T63-22.228	7.6.0	7.5.0	S1	Service requirements for the IP multimedia core network subsystem (IMS); Stage1	Identification of a specific UE when multiple UEs share a single Public User Identity
ARIB STD-T63-23.107	7.1.0	7.0.0	S2	Quality of Service (QoS) concept and architecture	The value ranges for the maximum bitrate and guaranteed bitrate are increased to 256 Mbps. Some related notes are updated.
ARIB STD-T63-23.203	7.4.0	7.3.0	S2	Policy and charging control architecture	- It is proposed to add a new section 6.2.2.x describing how the PCEF enforces the authorized QoS according to the information received via the Gx interface. Two different types of authorized QoS should be used: an authorized QoS per bearer comprising QCI, GBR, MBR and an authorized QoS per QCI comprising MBR. - It is proposed to clarify the details of the PCEF rejection of a PCC decision by clarifying that the PCEF shall reject the activation of a PCC rule if the PCC rule cannot be

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
					activated on an IP-CAN bearer with the QCI of the PCC rule. This happens typically only if network initiated procedures for IP-CAN bearer establishment apply and an IP-CAN bearer cannot be established or modified successfully. The PCEF shall accept the activation or modification of a PCC rule if the bitrate of the corresponding IP-CAN bearer is lower than the authorized bitrate for this IP-CAN bearer. - Broadcast and multicast bearers are explicitly declared to be out of scope for the specification. Editor's note on MBMS contexts for GPRS removed. - A number of abbreviations and Editor's notes removed. Correction of editing mistake at implementation of CR#009 rev 3 - It has been clarified in clause 6.2.1 that besides indicating to the AF that the service is not supported, the PCRF may additionally include the service information that can be accepted by PCRF. The error cause can be due to subscription or operator policy reasons. Supported bandwidth has been set as an example of the service information that can be provided back to AF. - It's proposed to clarify this case in the relevant section that the enforcement of a PCC rule with MBR>GBR in the PCEF may lead to an independent bearer kept for it based on the operator policy. - It is proposed to clarify that only a 1:1 mapping between the Rx session and the IP-CAN session is supported in the release 7 PCC.

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
					- The references to the emergency APN are removed from the specification. - The CR corrects the list of input parameters for PCC decisions by aligning the GPRS specific annex A.1.3.2.1.1 with the general description in section 6.2.1.1. The information provided by the PCEF is re-ordered into parameters that just have a GPRS specific value and parameters that are so far only available for GPRS. The description of the SPR parameters is removed as they are not GPRS specific but already described in the general section 6.2.1.1. Furthermore, the PLMN identifier is added to section 6.2.1.1 to be able to fulfill the requirement of applying different PCC rules depending on different PLMN. - Several editor's notes are removed because the current specification contains a number of editor's notes that are outdated due to recently agreed additions and clarifications.
ARIB STD-T63-23.204	7.4.0	7.3.0	S2	Support of Short Message Service (SMS) over generic 3GPP Internet Protocol (IP) access; Stage 2	SM Delivery Report Status needs to be relayed by HLR to IP-SM-GW which then sends new SM Delivery Report Status to HLR as per TS 29.002 Figure 23.3/2b.
ARIB STD-T63-23.206	7.4.0	7.3.0	S2	Voice Call Continuity (VCC) between Circuit Switched (CS) and IP Multimedia Subsystem (IMS); Stage 2	Clarifying that before a VCC UE initiates a CS-to-IMS domain transfer it must register to IMS over the transferring-in access network, irrespectively of whether it is already registered to IMS over another access network.
ARIB STD-T63-23.228	7.9.0	7.8.0	S2	IP Multimedia Subsystem(IMS); Stage 2	- Remove requirements for multiple simultaneous registrations of a public user identity from the same UE. - Add TS 23.167 IMS emergency sessions as reference in

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
					TS 23.228 and correct section 5.13 to indicate the support of IMS emergency session. - Enable the S-CSCF to determine the correct served user in order to trigger o-iFC for the forwarding leg. - Requirement for P-CSCF to reject session initiation attempt based on QoS Authorization reject from PCRF has been clarified, as well as it's optional. - Removal of deployment options of P-CSCF and PCRF. - The terms "IP Flow", "IP Packet Flow" and "Service Data Flow" are replaced by the more widely use term within the TS of "Media Flow". A definition for the term "Media Flow" as used within the IMS specification is provided. - It is clarified that the UE shall register the IMS application reference it supports. - It is clarified that the S-CSCF can indicate that an IMS communication service identifier has been validated and enforced by the S-CSCF. - Remove the requirement, that alias information needs to be available to UE. - The S-CSCF checks subscription to IMS services and ensures that the SIP request matches the IMS service definition. The home IBCF determines whether a request contains unauthorized media and treats those requests based on local policy.

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
ARIB STD-T63-25.101	7.9.0	7.8.0	R4	UE Radio transmission and reception (FDD)	Corresponding change in Release 6 (V6.15.0) is made. Maximum Input Level requirement for 64-QAM, UL 16QAM Relative Code Domain Error, MIMO HS-SCCH/HS-DSCH performance, CQI reporting performance for MIMO, and requirements for UL power control with discontinuous UL DPCCH transmission operation are introduced. 64QAM and HS-SCCH less requirements are corrected. And also 64QAM and MBMS requirements corrected.
ARIB STD-T63-25.102	7.8.0	7.7.0	R4	UE Radio transmission and reception (TDD)	- Change to HSDPA for 1.28 Mcps TDD(LCR)(The values for puncturing level is corrected.) - Correction of UE maximum output power classes for 1.28 Mcps TDD option and 7.68Mcps TDD option - 7.68 Mcps TDD option is included in Section 1 (Scope) - Clarification of MBMS test for LCR TDD - Requirements for maximum Input level for HS-PDSCH reception - Performance Requirements for TDD MBSFN Channels
ARIB STD-T63-25.104	7.8.0	7.7.0	R4	Base Station (BS) radio transmission and reception (FDD)	Corresponding change in Release 6 (V6.16.0) is made. Base Station MIMO requirements and 16QAM Node B demodulation requirements are introduced.
ARIB STD-T63-25.105	7.7.0	7.6.0	R4	Base Station (BS) radio transmission and reception (TDD)	Inclusion of 7.68 Mcps in the scope of document
ARIB STD-T63-25.123	7.6.0	7.5.0	R4	Requirements for support of radio resource management (TDD)	- Introduction of multi-frequency operation for LCR TDD

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
					- Correction to HS-SICH reception quality for 1.28Mcps LCR TDD - Inter-frequency measurement in MBMS for 7.68 Mcps TDD Option.
ARIB STD-T63-25.133	7.9.0	7.8.0	R4	Requirements for support of radio resource management (FDD)	Corresponding changes in Release 6 (V6.19.0) are made Continuous packet connectivity (CPC) is introduced to intra-frequency CPICH measurement requirements
ARIB STD-T63-25.141	7.9.0	7.8.0	R4	Base Station (BS) conformance testing (FDD)	Corresponding changes in Release 6 (V6.18.0) are made. Base Station MIMO requirements and 16QAM Node B demodulation requirements are introduced. And test requirements for high speed train are added.
ARIB STD-T63-25.142	7.7.0	7.6.0	R4	Base station (BS) conformance testing (TDD)	- 7.68 Mcps TDD Option test tolerances and transmit ON/OFF time mask level. - Inclusion of 7.68 Mcps in the scope of document
ARIB STD-T63-25.201	7.4.0	7.3.0	R1	Physical layer -General Description	Clarify E-HICH definition in 1.25 Mcps TDD.
ARIB STD-T63-25.211	7.3.0	7.2.0	R1	Physical channels and mapping of transport channels onto physical channels (FDD)	Clarify Notification Indicator transmitted on MICH. Clarify PICH associated HS-SCCH for Enhanced CELL_FACH. Correct F-DPCH slot format to support Enhanced F-DPCH. Align terminology with TS 25.214 for discontinuous uplink transmission. Clarify the use of S-CCPCH pilot bits for MBSFN FDD feature.
ARIB STD-T63-25.212	7.6.0	7.5.0	R1	Multiplexing and channel coding (FDD)	Modify the 16QAM selection algorithm for uplink transmission. Rename HS-SCCH type M to HS-SCCH type 3. Clarify that HS-SCCH type 2 is not allowed in

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
					MIMO mode.
ARIB STD-T63-25.213	7.3.0	7.2.0	R1	Spreading and modulation (FDD)	Align notation $E-TFCl_{ec,boost}$ with TS 25.214.
ARIB STD-T63-25.214	7.6.0	7.5.0	R1	Physical layer procedures (FDD)	Clarify HS-DPCCH power settings in MIMO mode. Replace the CQI tables for categories 15 and 16. Correct UE category numbering to agree with RAN2 definitions. Clarify applicability of MIMO CQI tables for categories 17 and 18. Clarify CPC preamble and postamble for CQI transmission. Add a note for UL DPCCH preamble in 6C.2.2. The initial value for CQI_DTX_Priority is changed from 0 to 1. Correct E-DPDCH gain factor calculation. Add the reference to E-DPDCH beta factor quantization when E-DPCCH boosting. Clarify the presence of HS-SCCH with retransmissions in PCH states. Define the Node B procedure for transmitting HS-DSCH in MIMO mode. Update CQI tables for 64QAM with octet aligned transport block sizes. Remove Inactivity_Threshold_for_UE_Grant_Monitoring definition.
ARIB STD-T63-25.215	7.3.0	7.2.0	R1	Physical layer; Measurements (FDD)	Add GANSS related measurements.
ARIB STD-T63-25.221	7.4.0	7.3.0	R1	Physical channels and mapping of transport channels onto physical channels (TDD)	- Introduction of multi-frequency operation for 1.28Mcps TDD - TFCI mapping for S-CCPCH and 16QAM for 1.28Mcps TDD MBSFN
ARIB STD-T63-25.222	7.4.0	7.3.0	R1	Multiplexing and channel coding (TDD)	- Introduction of multi-frequency operation for 1.28Mcps LCR TDD - TFCI mapping for S-CCPCH and 16QAM for 1.28Mcps

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
					LCR TDD MBSFN - Improved E-HICH signature sequence allocation for LCR TDD
ARIB STD-T63-25.223	7.5.0	7.4.0	R1	Spreading and modulation (TDD)	Introduction of multi-frequency operation for 1.28Mcps TDD
ARIB STD-T63-25.224	7.4.0	7.3.0	R1	Physical layer procedures (TDD)	- Improvement on the power control of E-PUCH in 1.28Mcps TDD - Introduction of multi-frequency operation for 1.28Mcps TDD - Correction to the calculating formula of SIR (The formula used to calculate the virtual SIR is corrected in the Example Implementation of Downlink Power Control in the UE)
ARIB STD-T63-25.225	7.4.0	7.3.0	R1	Physical layer; Measurements (TDD)	Introduction of multi-frequency operation for 1.28Mcps TDD
ARIB STD-T63-25.301	7.3.0	7.2.0	R2	Radio Interface Protocol Architecture	- Clarification on E-DCH and HS-DSCH Logical Channel Identities - Correction to the introduction of Improved L2 support for high data rates
ARIB STD-T63-25.302	7.5.0	7.4.0	R2	Services provided by the physical layer	Adding GANSS related services within the list of services provided by the physical layer
ARIB STD-T63-25.304	7.3.0	7.2.0	R2	UE Procedures in Idle Mode and Procedures for Cell Reselection in Connected Mode	H-RNTI selection

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
ARIB STD-T63-25.305	7.4.0	7.3.0	R2	User Equipment (UE) positioning in Universal Terrestrial Radio Access Network (UTRAN); Stage 2	SAS-Centric A-GPS - UE requesting additional Assistance Data
ARIB STD-T63-25.306	7.5.0	7.4.0	R2	UE Radio Access capabilities	- HSPA+ L2 Buffering - UE capabilities for Rel-7, with 'improved L2' optional - Specification of HS-SCCH less memory requirement - Introduction of the Multi-Carrier HS-DSCH physical layer categories for 1.28Mcps TDD
ARIB STD-T63-25.307	7.2.0	7.1.0	R2	Requirements on UE supporting a release-independent frequency band	Introduction of Band XI
ARIB STD-T63-25.308	7.4.0	7.3.0	R2	High Speed Downlink Packet Access (HSDPA); Overall description; Stage 2	- L1 parameter name changes - General update of the 25.308 - Introduction of multi-frequency operation for LCR TDD
ARIB STD-T63-25.319	7.3.0	7.2.0	R2	Enhanced uplink; Overall description; Stage 2	Timing Advance Corrections for 3.84/7.68 Mcps TDD E-DCH
ARIB STD-T63-25.321	7.6.0	7.5.0	R2	MAC protocol specification	- Correction on E-DCH compress mode - Correction to HS-DSCH transport block size table - Correction to operation of SI field in reassembly entity - MAC DTX timing start restrictions & compressed mode

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
					- Handling of long preambles in CPC - L1 parameter name changes - Removing MIMO requirements from MAC-hs - Serving grant 'HOLD' - Correction to quantisation requirements in E-TFC selection - Periodic MAC-ehs reset and setting of the expected TSN - Enhanced L2 processing - Correction to MAC-ehs PDU definition - Defining of reordering SDU and correction to the definition of the SI field - Clarification on the HARQ procedure for HS-SCCH less operation - Clarifications of CPC Grant Channel Monitoring - Avoid unnecessarily decreasing UE DRX possibility - Timing Advance Corrections for 3.84/7.68 Mcps TDD EDCH - 84/7.68 Mcps TDD EDCH: Sending Scheduling Information Periodically

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
					- Correction to HARQ operation in MIMO - Calculation of 'Scheduled Grant Payload' in Rel-7 - Introduction of multi-frequency operation for 1.28Mcps TDD - Addition of an SI trigger when UE grant $\neq 0$ and at least one process is activated - Reference_ETPR definition alignment
ARIB STD-T63-25.401	7.5.0	7.4.0	R3	UTRAN Overall Description	- Introduction of GANSS (Galileo and Additional Navigation Satellite Systems) - Introduction of multi-frequency for 1.28Mcps TDD in 25.401
ARIB STD-T63-25.402	7.4.0	7.3.0	R3	Synchronisation in UTRAN Stage 2	Timing Advance Corrections for 3.84/7.68 Mcps TDD EDCH
ARIB STD-T63-25.422	7.1.0	7.0.0	R3	UTRAN Iur interface signalling transport	Multi-homing in IP Transport Option
ARIB STD-T63-25.423	7.6.0	7.5.0	R3	UTRAN Iur interface RNSAP signalling	- Correction of Power offset for E-HICH, E-AGCH, E-RGCH and HS-SCCH when F-DPCH is configured - Correction of PO2 for F-DPCH - Extension of the ranges of the MAC-hs / MAC-es Guaranteed Bit Rate IEs - Extension of the range of the "Reference E-TFCI Power Offset" for UL 16QAM

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
					- Extension of the ranges of the "Maximum Number of Bits per MAC-e PDU for Non-scheduled transmission" and "E-DCH Maximum Bitrate" for UL 16QAM - HARQ Memory Partitioning for MIMO - Cause value "F-DPCH Slot Format operation not supported" - 64QAM DL support Indicator - Max UE DTX Cycle Signaling Support for CPC operation - Introduction of multi-frequency for 1.28Mcps TDD in 25.423 - N/M ratio for MIMO decided by the Node B - Corrections related to changes for Improved L2 and Enhanced FACH - Clean up of RNSAP Rel 7 - Broadcasted Multiple PLMN list in RNSAP - Corrections for F-DPCH Slot Format Operation - Corrections/Small Improvements for CPC - Enhancements to Macro Diversity & Cell Interference Control
ARIB STD-T63-25.425	7.5.0	7.4.0	R3	UTRAN Iur interface user plane protocols for	Corrections related to changes for Improved L2 and

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
				Common Transport Channel data streams	enhanced FACH
ARIB STD-T63-25.427	7.5.0	7.4.0	R3	UTRAN Iur and Iub interface user plane protocols for DCH data streams	Timing Advance Corrections for 3.84/7.68 Mcps TDD EDCH
ARIB STD-T63-25.430	7.5.0	7.4.0	R3	UTRAN Iub Interface: General Aspects and Principles	Introduction of multi-frequency for 1.28Mcps TDD in 25.430
ARIB STD-T63-25.433	7.6.0	7.5.0	R3	UTRAN Iub interface NBAP signalling	- Clarification of the MBMS Notification update procedure - Correction of Power offset for E-HICH, E-AGCH, E-RGCH and HS-SCCH when F-DPCH is configured - Correction of PO2 for F-DPCH - TDD E-DCH Non-scheduled resource deletion - Extension of the ranges of the MAC-hs / MAC-es Guaranteed Bit Rate IEs - Extension of the range of the "Reference E-TFCI Power Offset" for UL 16QAM - Extension of the ranges of the "Maximum Number of Bits per MAC-e PDU for Non-scheduled transmission" and "E-DCH Maximum Bitrate" for UL 16QAM - HARQ Memory Partitioning for MIMO - Transport bearer sharing for FACHs - Binding ID and Transport Layer Address IEs in CTrCH SETUP RESPONSE

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
					- ToA window reconfiguration in case of transport bearer shared by several FACHs - Use of RSI (service impacting) for change of capabilities reported in conditional IEs - MBSFN Only Mode Capability IE in AUDIT RESPONSE message - TUTRAN-GPS Accuracy Class IE not applicable to GANSS - A small change on the configuration of MBSFN Cell Parameter ID for 1.28 Mcps TDD - Introduction of multi-frequency for 1.28Mcps TDD in 25.433 - N/M ratio for MIMO decided by the Node B - Corrections related to changes for Improved L2 and Enhanced FACH - Removal of reference to SIB 8,9,10 - NBAP clean up - Adding unit to modulation power offset for MBSFN - Corrections/Small Improvements for Enhanced Cell_FACH - Corrections/Small Improvements for CPC

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
					- Enhancements to Macro Diversity & Cell Interference Control
ARIB STD-T63-25.435	7.6.0	7.5.0	R3	UTRAN Iub interface user plane protocols for Common Transport Channel data streams	- Introduction of multi-frequency for 1.28Mcps TDD in 25.435 - Corrections related to changes for Improved L2 and enhanced FACH - Corrections/Small Improvements for Enhanced Cell_FACH
ARIB STD-T63-25.450	7.2.0	7.1.0	R3	UTRAN Iupc interface general aspects and principles	Introduction of GANSS (Galileo and Additional Navigation Satellite Systems)
ARIB STD-T63-25.452	7.1.0	7.0.0	R3	UTRAN Iupc interface signalling transport	Introduction of GANSS (Galileo and Additional Navigation Satellite Systems)
ARIB STD-T63-25.453	7.8.0	7.7.0	R3	UTRAN Iupc interface Positioning Calculation Application Part (PCAP) signalling	- SAS-Centric A-GPS UE requesting additional Assistance Data - Corrections for ASN.1
ARIB STD-T63-26.114	7.2.0	7.1.0	S4	IP Multimedia Subsystem (IMS); Multimedia telephony; Media handling and interaction	Correction of List of Abbreviations, Section 13, and Annex F and clarification text for Media Synchronization Info are carried out.
ARIB STD-T63-26.142	7.1.0	7.0.0	S4	Dynamic and Interactive Multimedia Scenes (DIMS)	Technical corrections in the DIMS specification are done.
ARIB STD-T63-26.173	7.1.0	7.0.0	S4	ANSI-C code for the Adaptive Multi-Rate - Wideband (AMR-WB) speech codec	Robust operation of AMRWB-decoder is added.

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
ARIB STD-T63-26.204	7.1.0	7.0.0	S4	Speech codec speech processing functions; Adaptive Multi-Rate - Wideband (AMR-WB) speech codec; ANSI-C code	Robust operation of AMRWB-decoder is added.
ARIB STD-T63-26.234	7.4.0	7.3.0	S4	Transparent end-to-end Packet-switched Streaming Service (PSS); Protocols and codecs	Rewrite of language relating to Enhanced aacPlus signalling and RFC 3016 and correction to ABNF syntax of QoE metrics in PSS are carried out.
ARIB STD-T63-26.235	7.2.0	7.1.0	S4	Packet switched conversational multimedia application; Default codecs	References are corrected.
ARIB STD-T63-26.236	7.2.0	7.1.0	S4	Packet switched conversational multimedia applications; Transport protocols	References are corrected.
ARIB STD-T63-26.346	7.5.0	7.4.0	S4	Multimedia Broadcast/Multicast Service (MBMS); Protocols and codecs	Service Class Handling, clarification of APN association and addition of APN elements, correcting TMGI signalling and interpretation in SDP, correction of several ABNF definitions, correction of the OMA Push application id, correction of QoE handling for MBMS Streaming on unicast, clarification to the MBMS to PSS handover, reception reporting by roaming MBMS users, further correction to Required Service Capability for Service Access, correction to ABNF syntax of QoE metrics in MBMS, clarification of HTTP Response Error Codes for File Repair and clarification of Release 7 specific HTTP Response Error Codes for File Repair are carried out.
ARIB STD-T63-26.410	7.2.0	7.1.0	S4	General audio codec audio processing functions; Enhanced aacPlus general audio codec; Floating-point ANSI-C code	Safety code to avoid encoder runtime-assertion is added.
ARIB STD-T63-26.411	7.3.0	7.2.0	S4	General audio codec audio processing functions; Enhanced aacPlus general audio	Safety code to avoid encoder runtime-assertion is added. Arithmetic overflow during estimation of perceptual entropy

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
				codec; Fixed-point ANSI-C code	in AAC encoder is prevented. Out-of-bounds memory access of encoder in parametric stereo mode is prevented.
ARIB STD-T63-31.102	7.10.0	7.9.0	C6	Characteristics of the USIM Application	Inconsistency in the MSK update procedures
ARIB STD-T63-31.103	7.3.0	7.2.0	C6	Characteristics of the ISIM Application	- Key Establishment mechanism: alignment with TS 33.110 - Inconsistency in the MSK update procedures
ARIB STD-T63-31.111	7.8.0	7.7.0	C6	USIM Application Toolkit (USAT)	- Incomplete Launch Application command definition - Essential Correction to UTRAN Network Measurement Results
ARIB STD-T63-31.121	7.1.0	7.0.0	C6	UICC-terminal interface; Universal Subscriber Identity Module (USIM) application test specification	- Essential correction of Location Area Information parameter in test 7.3 - Essential correction of the applicability of tests 6.4.2, 6.4.3, 6.4.4
ARIB STD-T63-31.122	7.1.0	7.0.0	C6	USIM conformance test specification	- Addition of applicability column for Rel-7 - Essential corrections to various tests - Corrections and clarifications to test for Reservation of file IDs - Replacement of EFSMS with EFECC for SEARCH RECORD (SFI) test - Essential correction of FCP content in test 6.8.1.2

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
ARIB STD-T63-31.124	7.1.0	7.0.0	C6	Mobile Equipment (ME) conformance test specification; Universal Subscriber Interface Module Application Toolkit (USAT) conformance test specification	- Essential Correction to 27.22.6.2 - Essential correction of variable timeout test case applicability - Essential correction to 27.22.4.13.1, seq. 1.9 - Essential Correction to 27.22.6.1, Seq. 1.1 - Essential correction of references - Essential correction of 27.22.4.13.1, sequence 1.7 - Test Cases dependant on Radio Access Clarification - Essential correction of 27.22.4.7.1, sequence 1.6
ARIB STD-T63-33.107	7.7.0	7.6.0	S3	3G security; Lawful interception architecture and functions	Stage 2 MBMS Interception.
ARIB STD-T63-33.110	7.3.0	7.2.0	S3	Key establishment between a UICC and a terminal	- Ks_local keys storage policy in the UICC - Complete NAF Key Center procedure to check Terminal_ID. - Stage 3 details : Ua interface and adding TLS Profiling. - Addition of PSK-TLS to secure communication between the Terminal and the NAF Key Center.
ARIB STD-T63-33.203	7.7.0	7.6.0	S3	3G security; Access security for IP-based services	Authentication failure handling in IMS.

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
ARIB STD-T63-33.210	7.3.0	7.2.0	S3	3G security; Network Domain Security (NDS); IP network layer security	Clarification on the use of the IPSec mode for the Zb- reference point.
ARIB STD-T63-33.220	7.9.0	7.8.0	S3	Generic Authentication Architecture (GAA); Generic bootstrapping architecture	Correction of HLR-BSF Reference Point.
ARIB STD-T63-33.246	7.5.0	7.4.0	S3	3G Security; Security of Multimedia Broadcast/Multicast Service (MBMS)	- Correct the encoding of MBMS key management procedures. - Correction of DRM Content Format usage.
ARIB STD-T63-33.259	7.1.0	7.0.0	S3	Key establishment between a UICC hosting device and a remote device	- Stage 3 details - Ua interface and adding TLS Profiling. - Introduction of key confirmation and some various other changes. - Clarifications regarding the use of Ks_local_device key.
ARIB STD-T63-34.108	7.2.0	7.1.0	R5	Common test environments for User Equipment (UE); Conformance testing	Corrections and additions for MBMS, RoHC, ..etc.
ARIB STD-T63-34.121-1	7.6.0	7.5.0	R5	User Equipment (UE) conformance specification; Radio transmission and reception (FDD); Part 1	Corrections. Some new test cases are introduced.
ARIB STD-T63-34.121-2	7.6.0	7.5.0	R5	User Equipment (UE) conformance specification; Radio transmission and reception (FDD); Part 2: Implementation Conformance Statement (ICS)	Corrections. Some new test cases are introduced.
ARIB STD-T63-34.122	7.2.0	7.1.0	R5	Terminal conformance specification, Radio transmission and reception (TDD)	- Addition of MCCH demodulation tests for 3.84Mcps and 7.68Mcps

Revised Standard Number	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.40	Version at ARIB STD-T63 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
					- Addition of Detection of E-DCH HARQ ACK Indicator Channel (E-HICH) for 3.84Mcps and 7.68Mcps TDD - Adding the test case of MTCH demodulation performance for 1.28Mcps LCR TDD option - Adding the test case of MTCH demodulation and cell identification for 1.28Mcps LCR TDD option
ARIB STD-T63-34.123-1	7.1.0	7.0.0	R5	UE conformance specification;Part 1: Protocol conformance specification	- Many corrections to WI-25 test cases, MBMS, ..etc.. - New test case for MBMS are introduced.
ARIB STD-T63-34.123-2	7.1.0	7.0.0	R5	UE conformance specification;Part 2: ICS proforma specification	Changes related to 34.123-1

(Annex 30)

3GPP ARIB Change history List of Technical Report Ver. 6.40

12 December 2007

1. Release 99

1.1. Added Technical Report

None

1.2. Revised Technical Report

None

2. Release 4

2.1. Added Technical Report

None

2.2. Revised technical Report

None

3. Release 5

3.1. Added Technical Report

None

3.2. Revised Technical Report

None

4. Release 6

4.1. Added Technical Report

None

4.2. Revised Technical Report

None

5. Release 7

5.1. Added Technical Report

Added Technical Report Number	Version at ARIB TR-T12 Ver.6.40		3GPP WG	Title	New Document Summary
ARIB TR-T12-25.906	7.0.0		R4	Dynamically reconfiguring a Frequency Division Duplex (FDD) User Equipment (UE) receiver to reduce power consumption when desired Quality of Service (QoS) is met	The document is newly established which reports the investigation how and whether to reduce performance of enhanced receivers could be done in a controlled way (e.g. reduce receiver power consumption in terminals), and the overall UTRAN system benefits of enhanced receiver performance requirements are not lost.

5.2. Revised Technical Report

Revised Technical Report Number	Version at ARIB TR-T12 Ver.6.40	Version at ARIB TR-T12 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
ARIB TR-T12-21.900	7.3.0	7.1.0	SP	Technical Specification Group working methods	Upgrade working methods to Rel-8
ARIB TR-T12-25.993	7.4.0	7.3.0	R2	Typical examples of Radio Access Bearers (RABs) and Radio Bearers (RBs) supported by Universal Terrestrial Radio Access (UTRA)	- HSUPA and HSDPA with SRBs on 13.6 kbps DCH - References to radio bearer for MCCH and MTCH testing - Add references to additional combinations on PRACH adopted in 34.108 - Additional DCH RAB Combination

Revised Technical Report Number	Version at ARIB TR-T12 Ver.6.40	Version at ARIB TR-T12 Ver.6.30	3GPP WG	Title	Change Summary
					- Very low bit rate WB-AMR configuration - Additional DCH RAB combination
ARIB TR-T12-26.935	7.1.0	7.0.0	S4	Packet Switched (PS) conversational multimedia applications; Performance characterization of default codecs	Characterisation of VoIMS over HSDPA/EUL is carried out.
ARIB-TR-T12-33.920	7.3.0	7.2.0	S3	SIM card based Generic Bootstrapping Architecture (GBA); Early Implementation Feature	Update with regard to approved CRs to TS 33.220 Annex I
ARIB-TR-T12-33.980	7.6.0	7.5.0	S3	Liberty Alliance and 3GPP security interworking; Interworking of Liberty Alliance Identity Federation Framework (ID-FF), Identity Web Services Framework (ID-WSF) and Generic Authentication Architecture (GAA)	Enhancements on the architecture for the collocation of BSF with Libery Alliance IdP.

IMT-2000 MC-CDMA System 標準規格及び技術資料の改定の概要

1 改定理由

IMT-2000 MC-CDMA System の標準規格及び技術資料については、第 67 回規格会議(2007 年 9 月 26 日)において ARIB STD-T64/TR-T13 Ver.4.40 に改定した。

今回は、主に 2007 年 7 月～2007 年 9 月において 3GPP2 が制定した仕様を本標準規格及び技術資料に導入するために、ARIB STD-T64/TR-T13 Ver.4.50 として改定するものである。

なお、今回の改定が承認された場合には、ITU-R 勧告 M.1457 の改定の手続きとして、平成 20 年 1 月末日までに本改定内容を反映し、ITU へ報告することを予定している。

2 改定内容

2.1 STD-T64 の主な改定点(別紙参照)

(1) 新規規格の追加

- ① コーデックソフトウェア
- ② コーデック仕様及び最小性能条件仕様
- ③ 相互運用仕様
- ④ 移動機管理仕様

(2) 既存規格の改定

- ① ショートメッセージサービス仕様
- ② HRPD Rev.A 無線インタフェース最小性能条件仕様
- ③ 移動機-ICカードインタフェース仕様
- ④ マルチメディアメッセージサービス関連仕様

2.2 TR-T13 の改定点

(1) 新規規格の追加

なし

(2) 既存規格の改定

なし

(ただし、STD-T64 のバージョンにあわせて Ver.4.40 から Ver.4.50 に改定する。)

3 電波法関連規則に関する事項の確認について

今回追加する仕様について、電波法関連規則等との関係を調査した結果、問題のないことを確認している。

以 上

STD-T64 (Ver.4.40 から Ver.4.50) の改定点

(1) 新規規格の追加

番号	規格名称	表題	内容
1	ARIB STD-T64-C.R0014-C v1.0	Software Distribution for Enhanced Variable Rate Codec (EVRC), Speech Service Options 3, 68, and 70, Specification	EVRC-C 用ソフトウェア。
2	ARIB STD-T64-C.R1010-0 v1.0	Software Distribution for H.263 Video Codec for 3GPP2 Packet Switched Multimedia Services	H.263 ビデオコーデック用ソフトウェア。
3	ARIB STD-T64-C.S0018-B v1.0	Minimum Performance Specification for the Enhanced Variable Rate Codec, Speech Service Options 3 and 68 for Wideband Spread Spectrum Digital Systems	EVRC-B コーデックの最小性能条件仕様。
4	ARIB STD-T64-C.S0044-A v1.0	Interoperability Specification for cdma2000 Air Interface	cdma2000 無線インタフェースの相互運用仕様。
5	ARIB STD-T64-C.S0064-0 v1.0	IP Based Over-the-Air Device Management (IOTA-DM) for cdma2000 Systems	IP ベース無線インタフェース上での移動機管理仕様。
6	ARIB STD-T64-C.S0083-0 v1.0	Video Codec for 3GPP2 Packet Switched Multimedia Services - H.263	H.263 ビデオコーデック仕様。

(2) 既存規格の改定

番号	規格名称	表題	内容
1	ARIB STD-T64-C.S0015-A v2.0	Short Message Service (SMS) for Wideband Spread Spectrum Systems	ショートメッセージサービス用無線インタフェース仕様。
2	ARIB STD-T64-C.S0015-B v2.0	Short Message Service (SMS) for Wideband Spread Spectrum Systems	ショートメッセージサービス用無線インタフェース仕様。
3	ARIB STD-T64-C.S0032-A v2.0	Recommended Minimum Performance Standards for cdma2000 High Rate Packet Data Access Network	HRPD Rev.A 無線インタフェースに対応した基地局の最小性能条件仕様。
4	ARIB STD-T64-C.S0033-A v2.0	Recommended Minimum Performance Standards for cdma2000 High Rate Packet Data Access Terminal	HRPD Rev.A 無線インタフェースに対応した移動機の最小性能条件仕様。
5	ARIB STD-T64-C.S0035-A v2.0	CDMA Card Application Toolkit (CCAT)	移動機とそれに実装する IC カード間のコマンドと手順に関する仕様。
6	ARIB STD-T64-C.S0045-0 v2.0	Multimedia Messaging Service (MMS) Media Format and Codecs for cdma2000 Spread Spectrum Systems	マルチメディアメッセージサービス用メディアタイプ、フォーマット、コーデック仕様。

広帯域移動アクセスシステム（CSMA）標準規格の改定の概要

1 概要

本標準規格は、電波法施行規則第6条第4項第8号に規定されている5GHz帯無線アクセスシステム及び第6条第4項第4号に規定されている小電力データ通信システムを用いた無線アクセス通信を行う無線局のうちで、多元接続方式として、IEEE 802.11, 1999に基づくCSMA/CA(Carrier Sense Multiple Access with Collision Avoidance)技術を用いた無線設備について規定したものである。

本システムは、無線設備に加えて混信を防止する機能などを備えた制御装置とから構成され、データ端末装置などからの情報を無線伝送路を通じて送受するものである。

今回の改定は平成19年6月28日の省令改正に基づき、IEEE802.11n規格対応の20MHz間隔システムおよび40MHz間隔システムの無線設備の技術的条件を追加したものである。

なお、IEEE802.11n規格については最終仕様の確定時期が2009年6月と想定されることから、IEEE P802.11n™/D2.00 Draft STANDARDを参照文献としている。

また、第5章 物理層に記載に準じた無線設備の技術的条件については、改定はない。

2 標準規格改定案の審議方法

本標準規格改定案は、マルチメディア移動アクセスフォーラムの802.11ワーキンググループにおいて審議を行い、原案を作成した。

3 標準規格の維持改定方法

本標準規格の維持改定は、当面、2のワーキンググループにおいて継続して行う。

5.0 版 改 定 内 容

項番号	ページ	改 定 内 容
目次		内容の変更に伴い項目を追加、修正した。
まえがき		IEEE802.11n 対応のため、使用可能な 40MHz 間隔システムの周波数を追加した。 本標準規格で規定する無線設備は、4,915MHz、4,920MHz、4,925MHz、 <u>4,930MHz</u> 、 <u>4,935MHz</u> 、 <u>4,940MHz</u> 、 <u>4,945MHz</u> 、 <u>4,960MHz</u> 、 <u>4,970MHz</u> 、 <u>4,980MHz</u> 、 <u>5,035MHz</u> 、 <u>5,040MHz</u> 、 <u>5,045MHz</u> 、 <u>5,055MHz</u> 、 <u>5,060MHz</u> 若しくは <u>5,080MHz</u> の電波を使用する 5 GHz 帯無線アクセスシステム、及び <u>5,180MHz</u> 、 <u>5,190MHz</u> 、 <u>5,200MHz</u> 、 <u>5,220MHz</u> 、 <u>5,230MHz</u> 、 <u>5,240MHz</u> 、 <u>5,260MHz</u> 、 <u>5,270MHz</u> 、 <u>5,280MHz</u> 、 <u>5,300MHz</u> 、 <u>5,310MHz</u> 、 <u>5,320MHz</u> 、 <u>5,500MHz</u> 、 <u>5,510MHz</u> 、 <u>5,520MHz</u> 、 <u>5,540MHz</u> 、 <u>5,550MHz</u> 、 <u>5,560MHz</u> 、 <u>5,580MHz</u> 、 <u>5,590MHz</u> 、 <u>5,600MHz</u> 、 <u>5,620MHz</u> 、 <u>5,630MHz</u> 、 <u>5,640MHz</u> 、 <u>5,660MHz</u> 、 <u>5,670MHz</u> 、 <u>5,680MHz</u> 若しくは <u>5,700MHz</u> の電波を使用する小電力データ通信システムに用いられるものである。
1.2 適用範囲		表 1.2-1 に第 10 章 IEEE802.11n 対応を追加し、第 11 章を測定法とした。
1.3 準拠文書	3 4	IEEE802.11n 規格対応のため、以下の参考文献を追加した。 <u>[10] IEEE P802.11n™/D2.00 Draft STANDARD for Information Technology—Telecommunications and information exchange between systems—Local and metropolitan area networks—Specific requirements—Part 11:Wireless LAN Medium Access Control (MAC) and Physical (PHY) specifications: Amendment 4:Enhancements for Higher Throughput</u>
3. 無線設備の技術的条件	163	平成 19 年 6 月 28 日官報(号外第 140 号)に基づき、IEEE802.11n 規格対応の 20MHz 間隔システムおよび 40MHz 間隔システムの無線設備の技術的条件を追加した。
10. IEEE802.11n 対応	165	IEEE802.11n 規格対応のため、新規に章を追加した。
11. 測定法		新規の章を挿入したため、測定法を第 11 章へ移行し、総務省告示の記載を追加した。 (注 1)本標準規格 5.0 版改定時点(平成 19 年 12 月 12 日)では、平成 16 年 1 月 26 日総務省告示第 88 号「特性試験の試験方法」を指すが、その後、平成 19 年 7 月 13 日総務省告示 第 414 号「特定無線設備の技術基準適合証明に関する規則」(特性試験の試験方法)にて一部改訂された。また、今後、その告示及び告示に記載の内容が改定された場合は、最新版によるものとする。
12. 用語	167	新規の章を挿入したため、用語を第 12 章へ移行した。

注 1) 改版後のページ及び項目等を示す。

3) アンダーラインの箇所は追加した部分を示す。

2) “——” の部分は削除した部分を示す 4) 行数は特に断り書きのない限り、項目等の中の第何行目かを示す。

狭域通信（DSRC）システム標準規格の改定の概要

1 現行 ARIB STD-T75 1.3 版の改定の概要及び主な変更内容は以下のとおり。

No.	改定の概要と主な変更内容
1	改定の概要 (1) 無線設備規則に同報通信方式及び単信方式を追加した制度改正に伴う変更 (2) QPSK 方式の規定の明確化による、変調精度及び受信感度範囲の変更 (3) アンテナ偏波特性の規定を変更 (4) 省令・告示等の改正等に伴う情報の更新 (5) 誤記訂正等
2	主な変更内容
(1) 関連	平成 19 年 11 月に狭域通信に係る電波法無線設備規則の改正が行われ、同報通信方式及び単信方式が追加された。これに伴い、本標準規格を以下のように改定する。 ・ 基地局及び陸上移動局の無線設備の試験を行う無線局の無線通信方式に、単信方式及び同報通信方式を追加。 ・ 陸上移動局の無線通信方式に単信方式を追加。
(2) 関連	QPSK 方式の実用化に伴い規格値を見直した結果、以下のように QPSK の規格を改定する。 ・ 通信の信頼性改善のため、基地局及び試験機の変調精度の規定を 12.5%以下から 10.0%以下に変更。 ・ 移動局の規格感度を-65dBm 推奨から-60dBm に変更し明確化。 ・ 移動局の受信感度の上限値を-39.6dBm から-30.0dBm に変更。
(3) 関連	アンテナとして漏洩導波管を用いることを想定して、基地局及び試験機の偏波を定めないこととする。
(4) 関連	省令・告示等の引用箇所を見直し、記述の変更及び明確化を行う。
(5) 関連	誤記訂正、明確化のための追記等を行う。

(詳細は、規格会 6 8 - 1 0 の改定履歴表を参照のこと。)

2 本標準規格改定（案）の審議方法

ITS 情報通信システム推進会議研究開発部会の路側通信システム専門委員会 DSRC 規格タスクフォース（柳内主査(日本電気株式会社)）において審議を行い、本標準規格改定（案）の原案を作成した。

3 改定後の版数について

本改定後、ARIB STD-T75 1.4 版とする。

狭域通信（DSRC）システム陸上移動局の接続性確認に係る試験項目・試験条件
技術資料の改定の概要

1 現行 ARIB TR-T16 1.3 版の改定の概要及び主な変更内容は以下のとおり。

No.	改定の概要と主な変更内容
1	改定の概要 (1) 狭域通信（DSRC）システム標準規格 ARIB STD-T75 改定第 1.4 版での変更部分を反映して改定する。 (2) 誤記訂正
2	主な変更内容
(1) 関連	QPSK 方式の移動局の受信感度を変更したことに伴い、以下のように測定条件を改定する。 ・ QPSK の電力プロファイルの上限値を-40.0dBm から-30.0dBm に変更。 ・ QPSK の受信感度測定値の上限を-44.1dBm から-30.0dBm に、下限を-65dBm から-60.5dBm に変更。
(2) 関連	誤記部分の訂正を行う。

（詳細は、規格会 6 8 - 1 1 の改定履歴表を参照のこと。）

2 本標準規格改定（案）の審議方法

ITS 情報通信システム推進会議研究開発部会の路側通信システム専門委員会 DSRC 規格タスクフォース（柳内主査(日本電気株式会社)）において審議を行い、本標準規格改定（案）の原案を作成した。

3 改定後の版数について

本改定後、ARIB TR-T16 1.4 版とする。

狭域通信（DSRC）アプリケーションサブレイヤ標準規格の改定の概要

1. 現行 ARIB STD-T88 1.0 版の改定の概要及び主な変更内容は以下のとおり。

No.	改定の概要と主な変更内容
1	改定の概要 (1) 同報通信におけるバルク転送時の再連結組み立て誤り検知のための誤り検査機能の追加並びにこれに伴う規定の追加及び一部通信手順規定の変更 (2) 規定内容見直しによる規定の追加及び変更 (3) 規定内容明確化のための、補足説明の追記
2	主な変更内容
(1) 関連	同報通信に対する誤り検査機能の追加のため、以下のように本標準規格を改定する。 ・誤り検査符号として、32 ビットチェックサムに関する規定の追加と計算例の追記。 ・誤り検査符号追加に伴い、同報通信に関する通信手順を変更。 ・誤り検査符号の有無を識別するため、グループ同報リンクアドレスの値を変更。 ・誤り検査符号追加に伴い、データ構造定義を変更。 ・本改定に伴う、移動局の互換性に関する規定を追加。
(2) 関連	規定内容を見直し、以下のように本標準規格の規定の追加及び変更を行う。 ・将来の定義拡張を考慮し、通信制御情報の dummy フィールドを予約フィールドに変更。 ・接続監視タイマ値を試験時に「0」が設定した場合の動作と、実運用状態で誤って「0」を受信した場合の動作を区別して記述。 ・ASL-SDU を無効と判定するケースのうち、他で記述済みで重複しているケースを削除。 ・送信元のローカルポート番号の特定が不要な場合や既知の場合は未使用ポート番号 (0) を設定するように変更。
(3) 関連	規定内容をより明確なものにするため、以下のように補足説明を追記する。 ・同報モードにおけるリンクアドレスの指定方法の補足説明追記。 ・同報通信と個別通信が混在した通信環境における留意点を追記 ・本標準規格の版数を識別するため、バージョン情報に 1.1 版の値「1」を追加する。

（詳細は、規格会 6 8 - 1 2 の改定履歴表を参照のこと。）

2. 本標準規格改定（案）の審議方法

ITS 情報通信システム推進会議研究開発部会の路側通信システム専門委員会 DSRC 規格タスクフォース（柳内主査(日本電気株式会社)）において審議を行い、本標準規格改定（案）の原案を作成した。

3. 改定後の版数について

本改定後、ARIB STD-T88 1.1 版とする。

以 上

地上デジタルテレビジョン放送運用規定技術資料の改定の概要
(3.3 版から 3.4 版)

現行 ARIB TR-B14 3.3 版に対する、改定の概要及び主な変更内容は以下のとおりです。

第三編 地上デジタルテレビジョン放送 データ放送運用規定

No.	改定の概要と主な変更内容
1	改定の概要
	(1) 第 4 部 付録 12「通信機能の詳細」の明確化 (C プロファイル)
2	主な変更内容
(1) 関 連	第 4 部 付録 12「通信機能の詳細」の 3.「セキュリティ」 ・ 「(3) 証明書の検証項目」について、「表 付録 12-2 証明書検証内容」を追加して、検証内容の明確化を行った。

(詳細は規格会 6 8 - 1 3 の改定履歴表を参照のこと。)

第八編 地上デジタルテレビジョン放送 コンテンツ保護規定

No.	改定の概要と主な変更内容
1	改定の概要
	(1) 受信機に搭載可能なリムーバブル記録媒体のコンテンツ保護方式の追加 (1 方式)
2	主な変更内容
(1) 関 連	第一部 付録 B「本編第一部対象受信機に搭載可能なリムーバブル記録媒体へのコンテンツ保護方式」 ・ 「表 B-1 受信機へ搭載可能なリムーバブル記録媒体へのコンテンツ保護方式」の方式 No.12 に新しい方式 (AACS AVCREC Format Ver 1) の記載を追加した。 ・ 方式 No.12 の付帯条件について、B.1.12 項「Advanced Access Content System (AACS) [AVCREC]搭載のための付帯条件」を新設した。

(詳細は規格会 6 8 - 1 3 の改定履歴表を参照のこと。)

BS/広帯域 CS デジタル放送運用規定 技術資料 の改定の概要
(TR-B15 4.1 版から 4.2 版)

現行 ARIB TR-B15 4.1 版に対する、改定の概要及び主な変更内容は以下のとおりです。

第一部 BS デジタル放送運用規定

第一編 BS デジタル ダウンロード運用規定（第一分冊）

No.	改定の概要と主な変更内容
1	改定の概要
	(1)ダウンロードの確実性を高めるために「ダウンロードサービス運用原則」を追加した。
2	主な変更内容
(1) 関連	ダウンロードサービス利用者に対しダウンロードを行う委託放送事業者が契約時に説明している「ダウンロードサービス運用規定」、「BS エンジニアリングサービス利用約款」から主要部分を抜粋した「ダウンロードサービス運用原則」を付録として追加した。

(詳細は、規格会 68-14 の改定履歴表を参照のこと。)

第八編 BS デジタル コンテンツ保護規定（第三分冊）

No.	改定の概要と主な変更内容
1	改定の概要
	(1)受信機に搭載可能なリムーバブル記録媒体のコンテンツ保護法式の追加 (1 方式)
2	主な変更内容
(1) 関連	付録 B 認定コンテンツ保護法式 「表 B-1 受信機へ搭載可能なリムーバブル記録媒体へのコンテンツ保護法式」の方式 No.12 に新しい方式(AACS AVCREC FormatVer1)の記載を追加した。 - 方式 No.12 の付帯条件について B.1.12 項「Advanced Access Content System(AACS)[AVCREC]搭載のための付帯条件」を新設した。

(詳細は、規格会 68-14 の改定履歴表を参照のこと。)

第二部 広帯域 CS デジタル放送運用規程および BS・広帯域 CS 共用デジタル受信機機能仕様

第七編 広帯域 CS デジタル放送 送出運用規定（第四分冊）

No.	改定の概要と主な変更内容
1	改定の概要
	(1)広帯域 CS デジタル放送のチャンネル増減、TS 移動、放送事業者の名称を変更した。
2	主な変更内容
(1) 関連	広帯域 CS デジタル放送のチャンネル (service_id) 増減、TS 移動、放送事業者の名称変更があり、これを現状 (2007 年 12 月 1 日時点) に沿うよう、第二部第七編の「識別子一覧」の改定を行った。

(詳細は、規格会 68-14 の改定履歴表を参照のこと。)